

ゆめ

さくら

# 夢咲楽

## ～和輪話通信～

目次

■ 未来にはばたけ!! ～さくら市の若者たち～……1

■ マスミ先生のワンポイントアドバイス「ICTってなに?」……3

■ 子どもを育てる! ふれあいメッセージ……2

■ 青少年センターの活動……4



さくら清修高校ボランティア活動の写真

**未来にはばたけ!!**  
～さくら市の若者たち～

### さくら清修高校 家庭クラブ

今回はさくら清修高校の家庭クラブを訪問し、会長の久保田莉穂さんと副会長の近藤幸穂さんにお話を伺いました。

さくら清修高校の家庭クラブは、「創造・勤労・愛情・奉仕」の4つを活動の基本精神としており、1年生全員と家庭科を履修している2、3年生の約360名が参加しています。クラブ活動では、特に「奉仕」に力を注ぎ、主に校外清掃や障がい者施設訪問、学童保育の支援などを行っています。また、さくら清修高校家庭クラブ独自の活動として、被災地支援ボランティアを行っています。

久保田さんにボランティア活動の感想を聞くと

「ボランティア先で、ありがとう」と言われると嬉しくても達成感を感じます。何か役に立ちたくてボランティアしているのに、逆に元氣や勇氣をもらえます」と話してくれました。

近藤さんは、  
「消極的だった私は、ボランティアを通じて人と人がふれあうことの大切さに気づき、積極的に行動ができるようになりました。ボランティアをしたいと思ってる人は、ぜひ一歩を踏み出しチャレンジしてください。卒業後も家庭クラブの経験を生かし、社会に貢献できる人になりたいです」と話してくれました。

また、久保田さんは

「さくら清修高校家庭クラブの伝統を引き継ぎ、もっと多くの人にクラブの活動を知ってほしいです」と抱負を話してくれました。

お二人の話を聞いて、ボランティア活動には人を二回りも三回りも成長させる力があるとあらためて感じました。さくら清修高校には地域の人などから、高校生に元氣をもらっています。などの声が寄せられているそうです。これからも家庭クラブの皆さんの活躍を期待しています。

わわわ隊 飯島 満

## 喜連川中学校 総合的な学習の時間発表会

“総合的な学習の時間”をご存じですか？この時間は、生徒の自ら学び、考える力、すなわち「生きる力」の育成をめざし、教科などの枠を越えた横断的・総合的な学習を行うために生まれた教育プログラムです。2000年から全国的に実施されていますが、喜連川中学校では歴史や文化などのジャンルごとに講座を設定し、1～3年生が学年に関係なく希望の講座を選択する方法で実施しています。

生徒が年間を通して学んだ成果は、12月の「発表会」で披露されます。発表会は午前・午後の二部構成で行われ、午前の部では全ての生徒に発表の場が与えられます。生徒たちは、各々が学んだことを自己完結させるだけでなく、他の人に向けて発信することで、どんな風に伝えたいのか考え、様々な工夫をこらし、思いおもしろい発表方法を試行錯誤します。

人前でしゃべるのが苦手な生徒や、発表の機会が少ない生徒にも同じ環境が与えられることは、喜連川中学校の総合的な学習の時間の一番の特徴であり、素晴らしい点だと思います。担当の先生からは「発表会を通しての生徒たちの成長には、目を見張るものがある。」「ダンスや演劇などのジャンルでは、学年をこえて共に学ぶことが、それぞれの良さを生かした演技や表現力につながっている。」とお話がありました。

午後は全校生が体育館に集まり、各ジャンルの選抜メンバーによる発表会が行われます。発表の様子は喜連川小学校の6年生も参観し、来春入学する中学校の雰囲気や学習内容を肌で感じる機会となっています。先輩たちの生き生きとした姿を目の当たりにした児童からは「発表会を通じて、中学に入学するのが楽しみになった。」という声も上がっているそうです。

今年の発表会は12月5日。生徒一人ひとりが学んだことを発表する集大成の場に、今から期待が高まります。

わわわ隊 大河原 千晶



ふれあい  
メッセージ  
シリーズ7

## 「礼」を大切に

喜連川中学校 校長 小森 英明

「礼」を大切にすることは、世界中どの国でも同じだと思います。日本では、礼儀作法と言いますが、イギリスでは、「マナー」、フランスでは、「エチケット」といいますね。特に日本では、昔から相手を敬う立ち居ふるまい、言葉遣いが大切にされてきました。

例えば、食事の時の箸の使い方についても、昔から厳しいものがありました。

○移り箸=いったん食べようとして取りかけてから、ほかの料理に箸を移す。

○探り箸=食器の汁物をかきまわして中身を探る。その他にも、

○刺し箸、○ねぶり箸、○横箸、○寄せ箸

まだあると思いますが、人前でやれば、失礼だと思われるでしょう。

日本には、「親しき仲にも礼儀あり」という言葉がありますが、両親や友達の中でも、礼儀をわきまなくてはならないという意味だと思います。これから訪れる共に生きる世界では、礼儀作法が改めて見直され、それを意識して生活することが大切になってくるのではないかと思います。



## マスミ先生のワンポイントアドバイス



### ICTってなに？ その2 インターネット



さくら

前回22号では「ICT」の言葉の意味と「ICT」が私たちの生活に身近なもので便利にしていることがわかりました。ところで「気をつけること」とは何ですか？

前回のおさらいをします。「ICT」は情報・通信・交流といったことを意味します。これらの基本となるものは「インターネット」です。



マスミ先生



さくら

パソコンを使って、わからないことを調べたりする時に「ヤフー・キッズ」を見る、あれがインターネットですね。

そうです。インターネットは「通信技術を利用して情報の交流」をするものとして生まれました。さくらさんが「ヤフー・キッズ」を見ることができると同時に「知らないだれかとつながっている」となります。ちがう言い方をすれば世界中の人々と交流ができる状態にあるということです。



マスミ先生



さくら

へえ～、そうなんだ・・・世界とつながっている。でもそんな感じがしないし、知らない人とつながっていると聞いたらちょっとこわいです。

そう、こわい感じがしますね。「知らないだれかとつながっているんだ」と思うこと！これが「気をつけること」です。今回のポイントはここですよ。



マスミ先生



さくら

それでは、どのように気をつけたいのでしょうか？もつと教えてください！

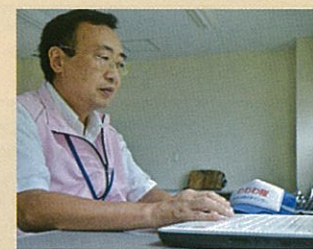
知らない人とつながった場合どんな危険なことが考えられるか。どうしたら危険を避けられるか。次回にくわしくお話ししましょう。24号をお楽しみに！

次回に続く



マスミ先生

→ マスミ先生へのご質問は、生涯学習課 028-686-6621 まで



小・中学校の授業ではコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の科学的理解と基本的な操作に加え、情報社会に適正に活動するための基となる「情報モラル」を身に付けることを学習しています。

私たちわわ隊も、今後さらに進歩していく情報社会に生きていくためのルール、マナーを守ることの大切さをお伝えしていきます。

# 青少年センターの活動

## 農業体験

柿木澤地内の田んぼで、市内小中学生が、田植え体験をしました。秋には稲刈り体験と収穫祭をします。



## あいさつ巡回活動

第1回あいさつ巡回活動を、5月7日(水)に市内学校及び氏家駅で実施しました。  
(※上松山小学校は、5月28日(水)実施)



## 今後のあいさつ巡回活動実施予定日

H26 7/2(水) 9/3(水) 11/5(水)  
H27 1/8(木) 3/4(水)  
※上松山小学校 H26 9/17(水) 11/12(水)  
H27 1/14(水)

# 薬物乱用は ダメ。ゼツタイ。



「ダメ。ゼツタイ。」とは、麻薬・覚せい剤などの薬物乱用防止キャンペーンのキャッチフレーズです。薬物乱用問題について、子どもたちには関係ないという決めつけはいけません。テレビ・出版物などのマスコミから、薬物乱用に関する広範な情報が日常生活の中に氾濫しており、子どもたちは誘惑にさらされています。また、最近では覚せい剤や合法ハーブと称される薬物が簡単に手に入っています。

## 薬物乱用とは?

薬物乱用とは、社会のルールからはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。覚せい剤などの違法薬物は、たとえ1回だけの使用でも乱用になり、同時に犯罪になります。また医薬品は、病気や傷の治療に使いますが、こうした目的以外に使えば乱用です。

薬物乱用問題は普段から関心をもって対処することが大切です。日頃から、家族の話し合いを通じて、薬物乱用防止に対する「ダメ。ゼツタイ。」の正しい知識を身につけることが、その乱用防止の第一歩となります。そして何よりも必要なのは「断る勇気」です。

和輪話通信でも「薬物乱用防止」をテーマとして情報提供を設けていきます。いっしょに薬物乱用を許さない社会環境をつくっていきましょう。

## あしがき



夏と云えばお祭りの季節です。今号の表紙を飾ってくれたさくら清修高校の皆さんの活躍を「うじえ納涼祭」で見ることができます。当日は美術部の皆さんによる灯笼や、演劇部の皆さんが、階回〜おぼけ〜になりきって来場のお客を楽しませてくれるそうです。もちろん、家庭クラブの皆さんも、お手伝いにかけてくれる予定です。地元を元気に盛り上げるさくら清修高校の生徒の皆さんの活躍を、ぜひ身近で応援してあげたいですね。😊

わわわ隊 大河原 千晶



「うじえ納涼祭 2014」は8月9日(土)に氏家駅東口広場とeプラザ周辺を会場として開催されます。

広報啓発班 大河原 千晶 / 飯島 満 / 岡 一雄 / 加藤 朋子 / 田代 眞澄 / 手塚 良作 / 福田 克之

さくら市の子どもを  
みんなで育てよう

第3日曜は  
家庭の日

ゆめさくら わわわつうしん  
夢咲楽〜和輪話通信〜 第23号  
発行日 平成26年7月1日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課)  
〒329-1492 栃木県さくら市喜連川4420-1  
電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368  
電子メール syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp  
市ホームページ http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp